

帝塚山大学の学生の提案により実施する事業の概要

事業名	(1)若者誘客促進事業
提案年度／賞	平成24年度／優秀賞
事業の目的	奈良県への20代前後の若者の誘客を促進するため、県内大学生と協働で若者への訴求力の高いスマートフォン用アプリケーションを活用して、大学生の視点で奈良の奥深い魅力をわかりやすく発信し、全国から大学生を中心とする若者の誘客を図ることを目的とする。
27年度事業概要	平成26年度に大学生と協働で制作したスマートフォン用観光アプリケーションが多く の若者に利用されるよう、大学生が主体となりPR活動を実施する。 ①スマートフォン用観光アプリケーションのPR活動実施 ・大学生が主体となりアプリのPR活動を実施 オープンキャンパス、大学祭や学会等の大学関連のイベントにおいてPR活動 を行うほか、県内外でのPR活動なども実施 ・県内外でのPR広報実施 ポスター掲示、チラシ配布など ②検討会の開催 ・PR活動に関する検討や事業効果に関する検証を実施
27年度予算額	1,743千円
大学生の参加方法	参加大学生によるスマートフォン用観光アプリケーションのPR活動を実施するととも に、参加大学生等による検討会を開催し、PR活動に関する検討や事業効果の検証 を実施する。
担当課	奈良県地域振興部観光局観光プロモーション課

事業名	(2)無病促菜で元気100%事業
提案年度／賞	平成26年度／優秀賞
事業の目的	若い世代に野菜を摂ることの大切さや奈良県の野菜のおいしさを伝えて、健康的な 食事摂取を促す。
27年度事業概要	県内モデル高校において、高校生を対象とした出張課外授業を家庭クラブの場等で 実施し、野菜の働きや野菜の健康への影響とともに、食の選び方の大切さを伝える。 また、JR奈良駅構内にある「奈良のうまいものプラザ」と協働して、奈良県産の野菜 を使用した一日に必要な野菜摂取量の半分がとれるランチボックスメニューを提案す る。包装紙には、野菜農家の思いやランチボックスメニューのレシピを掲載する。販売 の際には、開発に関わった学生が売り子として店頭販売する。
27年度予算額	1,080千円
大学生の参加方法	出張課外授業の開催、ランチボックスメニューの提案、包装紙のデザイン、ランチ ボックスの店頭販売を主体的に実施。
担当課	奈良県健康福祉部健康づくり推進課